

事業完了（廃止等）報告書

調査研究期間等

調査研究期間	委託を受けた日 ~ 平成31年3月14日
調査研究事項	《委託研究Ⅲ》 ウ. 教育課程・指導上の工夫に関すること ・日本語指導の充実の在り方について
調査研究のねらい	外国語を母語とする生徒が全体の9割を超える現状において、日本語の習熟度が低い生徒に対する日本語の効果的な指導の在り方は重要な課題であると考えている。しかし、指導する教員は、専門教科外である日本語指導について、免許を取得していたり、特別な研修を履修して指導法を身に付けていたりするわけではない。そこで、指導力の向上を目的とした研究を進め、外国語を母語とする生徒の日本語習得に資することをねらいとする。
調査研究の成果	日本語指導の専門家（日本語学校校長）を講師として4回招へいし、校内研修を行った。また、校内での日本語指導の様子をビデオに録画して全教員で考察するなど、効果的な視覚教材による日本語指導のメソッドを研究した。さらに、日本語指導に関する書籍を充実させたことにより、個々の教員が積極的に自主研修に取り組むことができた。その結果、外国語を母語とする生徒に対する教員の日本語指導力が大きく向上した。